

コンテナ表面の放射線量（仙台塩釜港仙台港区高砂コンテナターミナル）

【 令和7年 3月 】

（単位：個， μ Sv/h）

月日	サンプル数	最大値	最小値	大気中の放射線量	対応必要 コンテナ
3月1日（土曜日）	36	0.070	0.067	0.068	0
3月3日（月曜日）	150	0.076	0.065	0.066	0
3月4日（火曜日）	119	0.082	0.064	0.066	0
3月5日（水曜日）	137	0.077	0.068	0.069	0
3月6日（木曜日）	160	0.074	0.066	0.066	0
3月7日（金曜日）	123	0.073	0.065	0.067	0
3月8日（土曜日）	49	0.068	0.064	0.066	0
3月10日（月曜日）	130	0.075	0.066	0.066	0
3月11日（火曜日）	184	0.079	0.066	0.066	0
3月12日（水曜日）	179	0.080	0.067	0.066	0
3月13日（木曜日）	179	0.076	0.067	0.066	0
3月14日（金曜日）	149	0.076	0.066	0.066	0
3月15日（土曜日）	50	0.072	0.065	0.066	0
3月17日（月曜日）	183	0.075	0.065	0.066	0
3月18日（火曜日）	158	0.075	0.066	0.067	0
3月19日（水曜日）	170	0.072	0.065	0.066	0
3月21日（金曜日）	178	0.073	0.065	0.066	0
3月22日（土曜日）	39	0.070	0.066	0.067	0
3月24日（月曜日）	178	0.080	0.065	0.066	0
3月25日（火曜日）	135	0.087	0.066	0.067	0
3月26日（水曜日）	90	0.079	0.067	0.067	0
3月27日（木曜日）	204	0.079	0.065	0.065	0
3月28日（金曜日）	153	0.074	0.066	0.068	0
3月29日（土曜日）	23	0.069	0.066	0.067	0
3月31日（月曜日）	131	0.072	0.064	0.064	0
合計	3,133	－	－	－	0

※最大値及び最小値は、コンテナ表面のセシウム137以外の自然由来（ラジウム等）の放射性物質を
 検出した場合にも測定値が高くなる場合があります。

測定値が下記基準値を超過した場合、エネルギー分析の結果が原発事故由来の放射性物質である
 セシウム137以外の場合は、対応必要コンテナに計上しません。

除染基準値：バックグラウンド値（大気中の放射線量） $\times$ 3 または 0.2μ Sv/h + バックグラウンド値の
 いずれか高い方の値

通報基準値： 5μ Sv/h